

緊急避妊とは、性行為を避妊せずに行った、もしくは避妊具(コンドーム)が破けるなどのアクシデントがあった場合に妊娠を回避する手段(緊急避妊法)として行う緊急処置のことで、当院ではアフターピル(緊急避妊薬)の処方を行っています。

以下の二つの作用で妊娠を予防すると考えられています。

- 排卵を遅延させ、侵入してきた精子との受精を防ぐ
- 子宮内膜を急激に変化させ、受精卵の着床を防ぐ

避妊効果はお薬により異なりますが、いずれも 100%ではありません。

また、妊娠阻止の有無については、服用後すぐには判明しません。数日ないし数週間後に月経が来ることで、初めてわかります。もし、予定月経が 1 週間以上遅れている、通常より軽いなど心配なことがあるという場合は、お早めにご相談ください。ご自分で市販の妊娠反応チェッカーを用いて確認いただくことも可能です。

緊急避妊薬(アフターピル)ご希望の場合、中用量ピル(プラノバール)を 2 錠服用、その 12 時間後にさらに 2 錠服用のヤッペ法という方法と黄体ホルモン(ノルレボ錠)1 錠 1 回服用のいずれかを選択することになります。プラノバールは吐き気を伴いやすいため、一緒に制吐薬(吐き気止め)も処方いたします。

| | ヤッペ法 (プラノバール錠) | レボノルゲストレル法 (ノルレボ錠) |
|-------|-------------------|-----------------------|
| 服用回数 | 2 回 | 1 回 |
| 副作用 | 頭痛、嘔気など | ほとんどなし |
| 妊娠阻止率 | 57% | 85% |